

第1回 羽咋市ファミリーふれあい短歌 【入選作品】

【準入選作品】

■ 中学生の部 ■

■ 高校生の部 ■

■ 中学生の部 ■

■ 高校生の部 ■

「ごめんなさい」のひと言でない 反抗期
言えるとママは涙し、許す

中学2年女 ↓ 母

スイカ切る 大玉ですら すぐに消え
大玉花火 儂く消える

高校1年女 ↓ 母

手伝いを 家族みんなで がんばって
母は笑顔に 家庭の平和

中学2年男 ↓ 母

授業で 寝ている奴の だいたいは
テストのときに 良い点を取る

高校1年男 ↓ 父

つかれたら ためすぎないで 頼ってね
その一言で ああ癒される

中学2年女 ↓ 母

ただいまと 言った視線の その先に
ねこのむかえと 家族の笑顔

高校1年女 ↓ 父

テレビ見て「ええっ!」「おいしい」父母娘
家族が集まり トーク炸裂

中学2年女 ↓ 母

予定ある? 休みのお願い 床そうじ
骨が折れるが 家族奉仕

母 ↓ 高校1年男

家族とね 食べる夕飯 世界一



続くといいね この日常

父 ↓ 中学2年女

別れ際「また来るからね」祖母に告ぐ
次会う日まで どうか元気で

姉 ↓ 高校1年女



妹の花火のようなあの笑顔
キラキラ弾けて 家族を照らす

中学2年女 ↓ 母

なぜ買うの
ダイエット中って 言ってるじゃん
めざそう家族で ベスト体型

高校1年女 ↓ 母

「ただいま」と一言伝える 玄関で
笑顔で向える わが家のおきて

中学2年男 ↓ 父

家の窓 漁火見える 夏の夜
祭りに見えた 灯火と重ねて

母 ↓ 高校1年男

お父さん 話しかけても 聞いてない
娘の声は 聞き逃しません

中学2年女 ↓ 父

テスト期間 毎回あせる 前日の夜
毎回言われる「次からがんばる」

高校1年女 ↓ 母

ありがとう その一言が 言えなくて
言葉じゃなくとも 伝わる想い

中学2年男 ↓ 母

チクタクと 静かな夜に 鳴り響く
爆睡中の パパの爆音

高校1年女 ↓ 父

笑い合い いつもいっしょに 晩ごはん
おかずかめしかしゃべるか食うか

中学2年女 ↓ 父

暮れ方に 匂い漂う 家の前
子を待ち煮込む 夏日のカレー

高校1年男 ↓ 母

